

5月28日付けの日経新聞にカネカの新中期計画に関する記事が載りました

(概要)

- ・新中期計画は2028年3月期の売上高 9200 億円(25 年 3 月期比14%増)、営業利益 660 億円(同65%)を目標に掲げた。
- ・カネカは事業構造改革を進めており、収益の軸足を塩化ビニール樹脂や発泡製品などの基礎事業から医薬品や光学材料などの先端事業へ移している。新中期計画は接着剤につかわれる MS ポリマーなど機能性樹脂の新用途への拡販、医薬品などの医療器分野をのばす。先端事業へのシフトを進め、収益性を高める。
- ・さらに資本効率の改善に取り組み、最終年度には自己資本利益率(ROE) 10%(25年3月期実績は5.5%)、株価純資産倍率(PBR)の1倍超え(足元で0.5%)を目指す。

以上